

平成 28 年度  
事 業 報 告 書

施設名：北区立赤羽台保育園

平成 29 年 3 月 31 日  
社会福祉法人茂原高師保育園  
理事長 篠田 哲寿

## 1. 管理業務の実施状況

### ① 保育時間

保育標準時間 7:15～18:15

保育短時間 8:30～16:30

### ② 実施事業

延長保育 18:15 から 20:15 の 2 時間 1 時間補食 2 時間夕食提供

休日保育 年始 1 月 1 日～1 月 3 日を除く日曜祝日

子育て支援 子育て相談 子育て情報の発信 親子わらべうたの会

### ③ 延長保育事業

保育標準時間・時間外スポット 18:15～20:15

保育短時間・時間内スポット 7:15～8:30 16:30～18:15

### ④ 休日保育事業

保育実施時間 7:15～18:15

### ⑤ 児童処遇

0 歳児…ひよこ組

1 歳児…うさぎ組・いちご組

2 歳児…ぱんだ組・たんぼぼ組

3 歳児…きりん組・こじか組

4 歳児…はと組・つばめ組

5 歳児…ほし組

年齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
定員	12	38	38	38	38	38	202
28 年 4 月	12	38	38	38	38	25	189
29 年 3 月	12	38	38	38	38	31	195

## 2. 年間行事実施状況

### 毎月行う行事

4～5 歳児	月 2 回 体操教室
全園児	誕生会・避難訓練・身体測定 お話し会
0 歳児	0 歳検診
0～2 歳児	食育 さわってみよう
3～5 歳児	食育 おいしくたべよう

## 年間行事

4月	進級祝い 入園式 慣らし保育 内科検診（全園児）
5月	子どもの日の集い 保護者懇談会（2・3・5歳児） 検便・ぎょう虫卵検査
6月	歯科検診、保護者懇談会（0・1・4歳児）
7月	プール開き 七夕・縁日ごっこ
8月	プール閉い
9月	敬老会
10月	運動会 音楽会 芋ほりバス遠足（4・5歳児） 検便 尿検査（幼児）
11月	保護者会、グループ面談、個人面談（5歳児と希望者のみ） お店屋さんごっこ
12月	お楽しみ会
1月	新年こども会 初釜・茶道（5歳児）
2月	節分、豆まき おおきくなったねの会
3月	ひなまつり会・活け花（4・5歳児） お別れ電車遠足・上野動物園（4・5歳児） 就学祝い会 修了式

### 3. 評価および反省

#### 園運営方針について

「一人ひとりを大切に 子どものための保育園へ」

「チルドレンファースト」の精神にのっとり子どもたちの尊厳を守ること、社会の宝である子どもたちが、暖かい眼差しの中で伸び伸びと子ども時代を子どもらしく過ごせるように、保育者との愛着や信頼関係の中で育てていくことを大切にしながら保育を進めました。

#### 保育方針について

##### 1、こどもの権利擁護

##### ア) 遊びを通して生きる力を育む

好きな遊びがある子へ、心と身体を動かして夢中で遊ぶことが子どもたちの生きる喜

びや意欲につながります。子どもたちが遊びたくなるような保育環境を整えました。良い遊具を選び、コーナー遊びを充実させました。また、飼育や栽培など自然と出会う体験を今後も増やしていきます。

#### イ) 異年齢活動

普段から、兄弟姉妹児クラスの交流、横割り、縦割りの活動を取り入れて、大きな家族、異年齢で育ち合うことを大切にしていきました。

行事練習を見せ合う、小さなクラスのお手伝いをする、歌のプレゼントなど普段から行き来を深め、相互に育ち合うことが出来ました。また、園外散歩に行き、帰園後にお世話をしあげる姿がよく見られ、「兄弟が少ない時代にとっても良い経験ですね」と保護者からも喜ばれています。

#### ウ) 保健 感染症について

- ・10月と3月に感染症胃腸炎の流行（ノロウイルス）がありました。早期対応、早期受診徹底などを保護者に協力をいただきました。入室の際の手洗い、アルコール消毒等衛生管理の徹底を引き続き行っています。
- ・ヒヤリハット表の利用  
看護師、主任、園長が確認し、再発防止のため職員全員に周知しています。
- ・2ヶ月ごと集計、分析し、職員会議で話し合っています。

#### エ) 健康な心と身体の育成

- ・4,5歳児…体操教室(月2回 1クラス30分) 外部指導者による運動指導を行っています。歳児別の発達に応じて体操、マット運動、鉄棒、プール活動など行っています。

#### オ) 歩育 園外保育

- ・「歩く」ことから基礎運動能力を高め、また災害時に自分の身を自分で守れる子へ育てたいと「歩育」を進めてきました。乳児組からの歩くことを楽しみ、徐々に距離を伸ばし3歳児も3,5キロ(清水坂公園)の往復、4,5歳児も3~4キロ(荒川土手)まで歩くようになりました。交通マナーを守り、地域の自然に触れ、地域の皆さんと出会い、挨拶をして可愛がっていただくことなど、子どもたちも地元を歩くことが大好きになりました。自分たちで行き先を決める、登園の遅かったお子さんも早く登園しようとするなど、とても意欲的になりました。保護者からも「帰り道に40分かかっていたが、しっかり歩くようになり15分で帰れるようになった。」「自分の荷物を自分で持って歩けるようになり驚いている」などの声をいただいています。保育でもお腹が空く、食欲が出る、入眠が早くよく寝る＝質の良い睡眠が取れるなど生活リズムの定着につながっています。

#### カ) 食育

食物繊維の多い根菜を多く使用し、和食中心の献立を提供しています。噛む力を育てるために、2歳児からは玄米、麦ご飯を週3日以上、食材の形状や固さも考慮し、噛む力をつ

け、唾液を促して健康増進を図っています。保護者からも栄養バランスの良い点など喜ばれています。ランチバイキングを年2回、クラスごとのリクエスト献立、セレクト献立郷土料理など献立のバリエーションを広げています。

0歳児から2歳児まで「さわってみよう」3歳児から5歳児まで「おいしくたべよう」と年齢に応じた直接体験を行いました。

#### キ) 保護者アンケート

保護者の声に耳を傾けて、保育の向上に向けて努力しております。

- ・保護者参加の行事（縁日ごっこ、運動会、おおきくなったねの会）アンケートに返答
- ・年度末に利用者満足度調査を行い、いただいたご意見については会議で話し合い、周知し、保育の改善につなげ、保育の質向上へつなげています。概ね保育に「満足している」という結果となり安心しました。

#### ク) 特別支援児について

- ・巡回指導を年8回、発達心理士の久保先生を派遣していただき、午前主活動から午睡までの様子を見て、職員への保育指導を受けています。子どもへの理解、援助対応について学び相談出来る機会になっています。また必要に応じて、久保先生の助言を保護者へ伝え、担任面談を行うなど巡回指導を保護者支援につなげています。
- ・長時間保育児についての配慮  
延長時間保育の個別計画を作成し、ストレスを感じないように遊具など整え保育を進めています。
- ・ヒヤリハット表の利用  
看護師、主任、園長が確認し、再発防止のため職員全員に周知しています。
- ・2ヶ月ごと集計、分析し、職員会議で話し合っています。

#### コ) 環境整備

- ・日除けテント設置  
1階乳児室は、屋根が無く、夏場は、室温も高くなり、戸外出る際に、テラスが焼けて熱くなるため、1階乳児室に全てに電動の日除けを設置しました。
- ・幼児用外階段の滑り止め設置  
コンクリートの階段を利用する際に、段差を分かり易くし滑り止めを設置しました。子どもの移動がより安全になりました。
- ・簡易ベットの導入（コット）  
コットの導入を29年3月6日から行い、保護者の負担軽減を図りました。
- ・29年度定員増員のため下駄箱、ロッカー、掲示板他 増設しました。

#### サ) 全体を振り返って

指定管理となり1年目、保護者、行政、地域の皆様と信頼関係を築くことを念頭に置き、

日常の保育写真を掲示する、クラス便りなど保育の見える化を意識して参りました。その結果、保護者の皆様に子どもたちの笑顔や日常の様子から私たちの保育を徐々にご理解していただき、保育や行事への協力を頂きました。2月の「大きくなったねの会」では、「子どもたちが成長していく様子が伝わった」と多くの保護者から評価をいただきました。初年度、感染症胃腸炎の流行がありました。引き続き、衛生管理と早期対応の徹底をご家庭の協力をいただき行っていきます。今後も、安心安全を第一に、家庭的な雰囲気の中で、個々の人格を尊び、一人ひとりを大切にする保育を行います。保護者を初め地域の皆様と共に社会の宝である子どもたちが等しく、最善の利益が得られる保育を目指します。